

# 「安心・安全な出産環境を整備するために必要な体制の実態調査」 へのご協力をお願い

## 1. この研究の概要

### 【研究課題】

安心・安全な出産環境を整備するために必要な体制の実態調査（審査番号： ）

### 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 母性看護学・助産学分野

研究代表者 教授 春名めぐみ

担当業務 研究計画・調査票の作成、調査実施・データ収集、分析、論文化、成果発表

### 【共同研究機関】

研究機関 公益社団法人 日本看護協会

研究責任者 常任理事 井本寛子

担当業務 専門的助言、調査票配布、分析、成果発表

### 【研究期間】

承認日～2029年3月31日まで（データ分析等の期間を含む）

### 【研究目的】

近年、分娩件数減少に伴い、産科の妊産褥婦が産科と他診療科の患者と同じ病棟に入院する、「産科混合病棟」が増加しています。一方で、産科混合病棟では、助産師が妊産褥婦に集中してケアを行うことが難しい場合があることが指摘されています。しかし、これまでの研究は、具体的に助産師のケア提供体制と母子のアウトカムや出産の満足度については明らかになっていません。そこで本研究は分娩取り扱い施設（病院・診療所）に助産師のケア提供体制を、産婦の方々に妊娠・出産に対するお気持ちや、ご出産後の体調などについて伺い、安心・安全な出産環境を整備するために必要な体制を明らかにすることを目的としております。

### 【研究方法】

本研究は、Web 質問票調査です。ご協力いただきたいことは以下のとおりです。

- 1) ご入院先のスタッフから、アンケート依頼のチラシが配布されます。研究にご参加いただける方は、本説明書をご一読の上、二次元コードまたは空メールをお送りいただき返送されてきた URL から、Web 上の研究同意確認欄をチェックいただき、アンケートにご回答ください。
- 2) アンケートは約 10～15 分程度で、妊娠・出産に対するお気持ちや、助産師等から受けたケアなどについてお伺いいたします。
- 3) 本アンケートの最後に、産後 1 か月の調査ご協力をお願いがございます。
- 4) 産後 1 か月調査にご協力いただけるとご回答いただいた場合は、こちらからの産後 1 か月頃にメールでアンケートの URL をお送りいたします。また、ご依頼後、約 2 週間経ってもご回答いただけない場合にはリマインドとして再度ご連絡いたします。
- 5) ご入院中の調査と産後 1 か月の 2 回両方の調査を完了（送信）してくださった方には、謝礼として 1,000 円分の謝品を進呈しております。

## 2. 研究協力の任意性と撤回の自由

この研究にご協力頂くかどうかは、研究参加者の皆様の自由意思に委ねられています。研究参加にご協力いただけない場合でも、将来にわたりあなたの不利益につながることはありません。

調査票回答中に同意を撤回したい場合は、その時点で回答をやめることが可能です。その場合は、それまで回答した内容は送付されません。産後1か月の調査票・謝礼のためにメールアドレスを入力した方については回答後1週間以内に同意撤回をメール等で申し出れば、同意撤回することが可能です。その後はデータとメールアドレスを切り離すため同意撤回ができません。メールアドレスを入力していない方については、個人のデータを特定することが不可能であるため同意撤回はできません。

## 3. 個人情報の保護

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

収集した情報・データは、解析する前に、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします（このことを匿名化といいます）。匿名化した上で、当研究室においてパスワードのかかるハードディスクを鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。

## 4. 研究結果の公表

研究の成果は、あなたの個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌及びデータベース等で公表します。

また、個人的なお問い合わせをいただいた場合でも、無記名での質問票調査のため個別の研究結果についてはお伝えすることができません。下記のお問い合わせ先に連絡いただければ、後日、全体の研究結果については報告書の内容をお伝えいたします。

## 5. 研究参加者にもたらされる利益及び不利益

この研究が、あなたに直ちに有益な情報をもたらす可能性は高いとはいえません。しかし、この研究の成果は、今後、安心・安全な出産環境を整備するために必要な体制の構築に寄与することが期待されます。なお、ご入院中の調査と産後1か月の2回の調査にご協力いただいた方には、謝礼として1,000円分の謝品を進呈しております。

## 6. 研究終了後の資料等の取扱方針

研究中に参加者の皆様から頂いた資料等は、研究期間終了5年後、研究責任者が適切に廃棄します。

この研究において得られた情報・データ等は匿名化して保管します。これらの情報・データ等は廃棄期限までの間に、この研究以外の研究に使用される可能性もあります。その場合には改めて東京大学医学部倫理委員会及び日本看護協会の倫理委員会の承認を受け、あなたの同意を得るか、または情報公開により研究対象者となることを拒否する機会を設けます。

## 7. あなたの費用負担

今回の研究に必要な費用について、あなたに負担を求めることはありません。

## 8. その他

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長と日本看護協会の会長の実施許可を受けて実施するものです。なお、この研究に関する費用は、公益社団法人日本看護協会から支出されています。本研究に関する利益相反としては、春名、米澤、臼井、田中は日本看護協会から研究費を受け取っています。それ以外の、開示すべき利益相反関係はありません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2024年 10月21日

【連絡先】

研究責任者：春名めぐみ

連絡担当者：米澤かおり

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1

東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 母性看護学・助産学分野

Tel & Fax: 03-5841-3396 (10-16時) / Email: ut.midwifery@gmail.com

URL: <http://midwifery.m.u-tokyo.ac.jp/>